	1年次	2年次	3年次	4年次
学びのステップ	専門に役立つ教養を磨く	専門性の基礎となる理論・知識を身につける	生態環境領域／都市環境領域	卒業研究
	基礎教養と基礎理論で下地を作る	専門の基礎を固める	専門科目と研究室の所属で専門性を高める	各テーマを追究し研究を実施する
	知識の素地を作るための科目として、外国語科目や基礎科目、環境の専門基礎を作る科目を履修します。	基礎科目に加え、環境創生の専門基礎科目を中心に、研究活動に必要となる理論や知識、技術や技法を身につけます。	専門を発展させる学科専門科目の履修と、研究室に所属して研究活動や実践活動を行うことにより専門性を高めます。	3年間で得た知識や技術とゼミナール活動の経験をもとに、個別のテーマを自ら追究し、調査や実践をもとに卒業研究としてまとめます。

		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門基礎科目		環境マネジメントシステム 温暖化の科学 統計学基礎※MS 数学入門※MS 環境基礎 基礎生物学 SD PBL（1）	環境倫理 持続可能な消費 ミクロ経済学 環境統計学※MS 基礎プログラミング演習（a） 基礎プログラミング演習（b）	情報セキュリティ 質的データ分析法 画像処理技法 環境教育 エネルギーと社会 公共経済学 グローバルCLILプログラム	地理情報システム グローバル化と環境 環境アセスメント概論 キャリアデザイン 環境計量学 SD PBL（2）	NPOとソーシャルビジネス 都市気候論 環境情報可視化技法	SD PBL（3）		
専門科目	学科基盤科目	環境地理 都市環境学概論 生物分類学 建築環境学*1	環境数理学入門※MS 図化表現技法 生態学概論	ランドスケープ論 環境化学 測量学 測量学実習 環境法概論 建築環境学 図面・模型作成演習	環境都市計画学 生態環境実習*2 環境都市関連法（1） CAD基礎演習 都市環境データ分析演習※MS	環境都市関連法（2）			
専門科目	学科専門科目［生態環境分野］			環境緑地学 PICKUP 環境分析演習	自然環境調査演習 自然復元論 保全生物学	物質循環学	エコロジカル・プランニング		
専門科目	学科専門科目［都市環境分野］		都市・居住環境論 PICKUP 建築気候学		都市インフラストラクチャー 適応的快適論	都市プランニング論 地域環境再生論 環境モニタリング技術			
専門科目	卒業研究関連					事例研究（1）	事例研究（2）	卒業研究（1）	卒業研究（2）

PICKUP　都市・居住環境論

環境に配慮した居住環境の整備や再生について、これまでの歴史や理論、制度や仕組み、把握方法や事例などを学習しながら、実社会での方向性や計画のあり方を探ります。

PICKUP　環境緑地学

土壌や植生の基礎に加え、劣化した土地での緑の再生・修復や、自然土壌のない環境での緑地創生における理論や技術を学ぶことで、快適かつ必要な緑地のありようを考えます。

※上記の他、教養科目、語学科目などの学部・学科共通科目を設置しています。詳細はP033をご覧ください。　※MSは数理科学分野

■字は選択科目　■字は必修科目

カリキュラムは2023年4月現在のもので、一部変更される場合があります。

※右上に＊1がついている科目はTAP参加者のみ1年次（前期）に履修できます。

※右上に＊2がついている科目は2年集中実習です。